

# 愛車生活、師走のお約束。

汚れ  
根こそぎ。  
ねぎらう  
年末年始

同じようで  
だいぶ違う!!  
ハイレベルの  
理由を探る

2023年を象徴するカーグッズの顔はドレだ!?



## 愛車ケア 総決算

特集

=MENU=

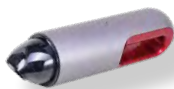
ステップ別  
洗車ケース実例



ディテール  
強化プログラム



今こそ!  
電動ツール



油脂サプライ  
NOW



レポート

## 音と映像の 用品新世紀

=POINT=

マスター  
サウンド



ナンバー認識  
超画質

ノイズ低減  
チューニング



電力  
リフト機能

# 発表! カーグッズ オブザイヤー

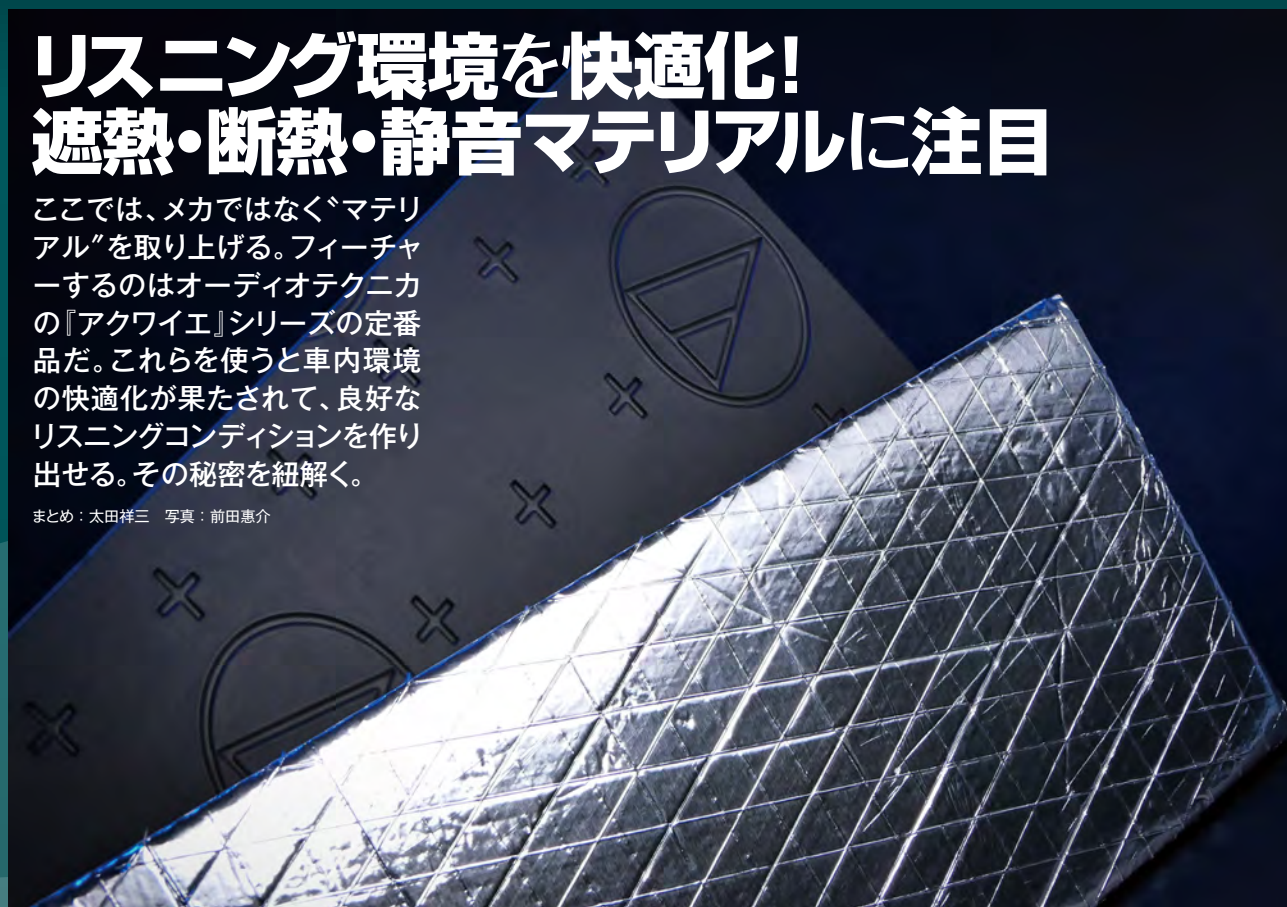
年末大掃除から新年に向けたエンタメ充実プランまで!



# リスニング環境を快適化! 遮熱・断熱・静音マテリアルに注目

ここでは、メカではなく「マテリアル」を取り上げる。フィーチャーするのはオーディオテクニカの『アクワイエ』シリーズの定番品だ。これらを使うと車内環境の快適化が果たされて、良好なリスニングコンディションを作り出せる。その秘密を紐解く。

まとめ：太田祥三 写真：前田恵介



## 外来ノイズをうるさいと感じるドライバーが増加中

車内は、好きな音楽を楽しむ場所として向いている。1人で乗っているときには誰にはばかることなく好みの音楽を大音量で満喫できる。しかし、リスニングルームとして不利要因もある。ポイントはいくつかあるが、昨今のクルマでは外来ノイズの存在がネックの一つとなっている。

その代表格はズバリ、雨音とロードノイズだ。というのも最近のクルマはエンジンやマフラー音が静かになり、結果その他のノイズが耳につきようになってきた。クルマ好きの中にはエンジン音を心地良いと感じる向きもいる。しかし、雨音やロードノイズは誰の耳にも不快でしかない。さらにはハイブリッド車ではエンジン音がしない時間帯があり、EVは当然ながらエンジン音がまったくしない。これらに乗るドライバーたちは一層、雨音やロードノイズを鬱陶しく思っている。

また燃費性能の追求も、外来ノイズを増長させている。軽量化が推し進められ、鉄板は強度を保ちながらも薄く軽くなってきた。なのでロードノイズの侵入量が増え、雨音もか

つと比べて大きく響く。ゆえに楽曲の世界に没入しにくくなっている。

しかし、オーディオテクニカの『アクワイエ』シリーズの部材を使えば対処が可能だ。同シリーズのラインアップの中には車内静音を実現できる頼れるアイテムがさまざまある。特にお勧めなのが、ここで取り上げる『ヒートシールドラッグ』と『ノイズレスラッグ』だ。

## 素材を複合的に使用し効率的に熱と音をブロック

それぞれがどのように効力を発揮するのかを詳しく説明していこう。

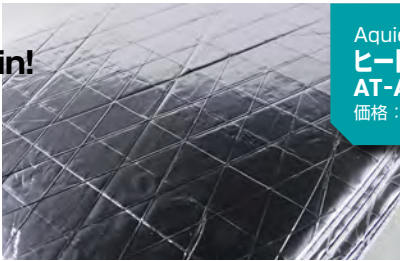
まず『ヒートシールドラッグ』は、主にはルーフへの施工を想定して開発されている。狙った効果は3つある。遮熱・断熱・吸音、これらだ。これを内張りパネルをはずし天井の鉄板に直接貼り付ければ、夏は車内の冷気を閉じ込め外の熱を遮断し、冬は車内の暖気を保ち車外の冷気をブロックできる。こうして室内の快適性をキープし、さらには雨音の吸収効果も発揮する。

このような効果を上げられる秘密は、その構造にある。スポンジを2種類使うことで熱を効率的に遮れてノイズも効果的に吸収できる。さらに

# 『ヒートシールドラグ』で熱もノイズも遮断!

## アルミ層には ガラス繊維をin!

表層のアルミシート層にはガラス繊維も注入されていて、それにより性能がさらに高められている。強度も高く、長く効果を維持できる。



AquieT  
ヒートシールドラグ  
AT-AQ490  
価格：3080円

## 熱対策に重きを置いた ルーフ向けのマテリアル!



当品は、『アクワイエ』シリーズが誕生した当初から存在する部材の最新版。ルーフ用の部材として開発されていて、熱への対処に重きを置いて設計。さらには吸音効果も取り入れ、車内快適化を総合的に実現する。



## 粘着材は超強力!

3層構造に加えて、最下層に粘着材を設定。これが実に強力で、同シリーズの制振材の上から貼っても剥がれる心配は皆無だ。貼る際には一発で決めないと、貼り直しが利かなくなるからご注意ください。

# ロードノイズ対策にはこちらを!

AquieT  
ノイズレス  
ラグ  
AT-AQ430  
価格：2860円



こちら『アクワイエ』シリーズ中の定番アイテムの1つ。フロアへの施工を前提として開発されていて、ロードノイズのブロック効果と、ノイズの吸音、さらには断熱効果も発揮する。

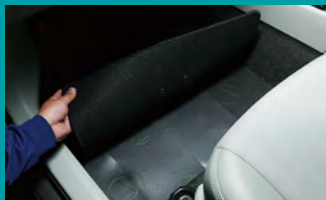
## 3層構造が 熱と音に効く!



2種類のスポンジがそれぞれ異なる能力を発揮し、その相乗効果により遮熱・断熱・吸音を効率的に行える。さらにその上にアルミシートを貼り合わせ、一層熱と音を通しにくくした。



## フロアに貼ってノイズを ブロック!



## DIYでも効果を発揮!

フロア全面への施工は難易度が高く、作業はプロに任せるべきだ。しかし、足元のみへの施工ならDIYでも可能。鉄板にアクセスできればベストだが、カーベットの下の敷いても効果を得られる。



## 凹凸の多い部位の 施工にも強い!

フロアはとかく凸凹している。当品はそれへの対処も想定し、鉄板の形状への追従性も高められている。結果、フロアにぴったりと貼り付けられる。またこちらも粘着材は超強力。

アルミシートが貼られていて、これにより熱もノイズも抑制できる。  
なお『ヒートシールドラグ』に加え『アクワイエ』シリーズの制振材も併せて貼ると、得られる効果はさらに高まる。最初にルーフの鉄板に制振材を貼り付ければ、鉄板を響きにくくできる。そしてその制振材の上に当品を貼り付けると、遮熱・断熱



『ヒートシールドラグ』も『ノイズレスラグ』も、ドアチューニングでも使える。ドア内部に熱への対策も盛り込みたければ写真のように『ヒートシールドラグ』を併用し、外来ノイズのブロック効果を高めれば『ノイズレスラグ』を併せて使おう。

効果を付与でき吸音効果により一層  
雨音を小さくできる。総合的に車内  
環境の快適化が果たされる。  
一方『ノイズレスラグ』はフロアへ  
の施工を想定して開発されていて、  
ソフトゴムマット層により外来ノイズを  
ブロックでき、さらにはスポンジ層により  
吸音・断熱効果も上げられる。そしてフロア  
に対して『アクワイエ』シリーズの制振材を貼った  
上にこれを施工すれば、車内静音効果が  
一層アップする。  
リスニング環境の良化とドライブ  
環境の快適化を図りたいと思っ  
たのなら、『アクワイエ』シリーズの  
各部材の使用の検討をぜひに。実行  
して得られる利点はかなり大きい。